

2016年3月期第2四半期決算 ～今後の経営展望について～

2015年11月13日

代表取締役社長

根岸 孝成

Yakult

2016年3月期 第2四半期連結業績(累計)

(単位:百万円)

	実績 (うち、為替影響額)	当初業績予想 (5月12日発表)	当初業績予想 対比	前年実績	前年実績対比
売上高	194,291 (4,762)	197,000	98.6%	180,498	107.6%
営業利益	22,424 (1,414)	19,500	115.0%	16,644	134.7%
経常利益	28,297 (1,657)	24,000	117.9%	20,736	136.5%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	16,989 (1,307)	14,000	121.4%	12,014	141.4%

2016年3月期 通期業績予想(連結)

(単位:百万円)

	修正業績予想 (うち、為替影響額)	当初業績予想 (5月12日発表)	当初業績予想 対比	前年実績	前年実績対比
売上高	395,000 (3,793)	395,000	100.0%	367,980	107.3%
営業利益	41,000 (1,608)	39,000	105.1%	34,898	117.5%
経常利益	50,000 (1,702)	47,500	105.3%	45,608	109.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	30,000 (1,660)	27,500	109.1%	25,056	119.7%

Yakult Vision2020の進捗



	2011年度 実績	2012年度 実績	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 修正業績予想	2016年度 目標	2020年度 目標
売上高	3,126億円	3,192億円	3,503億円	3,680億円	3,950億円	4,200億円	5,000億円
営業利益	208億円	231億円	320億円	349億円	410億円	430億円	500億円
ROE	5.8%	6.7%	8.4%	8.4%	—	9.0%	—
販売数量/日	2,870万本	3,069万本	3,237万本	3,398万本	—	3,710万本	3,650万本

国内の大型投資

工場再編

再編前： 19工場 2006年5月末



現在： 10工場 2015年3月末

本社工場	ポtring会社
福島工場	岩手ヤクルト工場
茨城工場	千葉ヤクルト工場
富士裾野工場	愛知ヤクルト工場
兵庫三木工場	岡山和気ヤクルト工場
佐賀工場	福岡ヤクルト工場

研究施設の拡充

食品研究棟： 2010年4月完成

研究管理棟： 2014年3月完成

医薬品・化粧品研究棟：2014年3月完成

品質・技術開発棟： 2014年3月完成

基礎研究棟： 2015年4月完成

工事全体の終了：2015年10月



国内飲料食品事業の取り組み

愛飲者作りの徹底



(店頭チャネル)



(宅配チャネル)

乳製品売上数量(1日当り本数)

(単位:千本)

	前年度実績	当初予想(5月)	修正業績予想(今回)	前年比(%)	当初予想比(%)
Newヤクルト類	3,185	3,263	3,370	105.8	103.3
ヤクルト400類	3,349	3,480	3,403	101.6	97.8
その他ヤクルト	187	177	176	94.1	99.4
ヤクルト類計	6,721	6,920	6,950	103.4	100.4
ジョア類	936	954	977	104.4	102.4
ミルミル類	399	399	397	99.6	99.5
ソフール類	514	491	503	97.7	102.4
はっ酵計	1,849	1,844	1,877	101.5	101.8
その他	243	256	235	96.6	91.8
合計	8,813	9,020	9,061	102.8	100.5

Newヤクルトのリニューアルとチャネル対応



コンビニエンスストア向け
「Newヤクルト」6本パック(3本×2列)

量販店向けに「Newヤクルト
カロリーハーフ」10本パック

- ・ 単品容器においてポリスチレン製シュリンクラベルを採用し、商品価値の向上および他社商品との差別化を行う。
- ・ シュリンクラベルのデザインは、現行の容器のデザインイメージを踏襲しつつ、より機能感、高品質感および先進性が感じられるデザイン。
- ・ マルチパックのデザインは、店頭で目立ちやすく、リニューアル感が感じられるデザイン。



「ジョア」のディズニーコラボレーション



シンデレラ
パッケージ
(2品)
4月20日～5月下旬

プリンセス
パッケージ
(4品)
6月1日～7月下旬

アナと雪の女王
パッケージ
(期間限定)
8月3日～9月下旬

エレガントデザイン
プリンセス／ティンカ
ー・ベル」パッケージ
11月2日～12月下旬

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----

- ・「ジョア」のディズニーコラボレーション第1弾は、4月のシンデレラパッケージから実施。
- ・「ジョア」の小売価格は、6月より90円から100円に変更したものの、値上げ後もディズニーパッケージシリーズは好調に推移。

「ヤクルト」と映画「アントマン」



- ・ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー傘下のマーベル・スタジオが制作した映画「アントマン」の劇中で「ヤクルト」を登場させるプロダクト・プレイスメント(映画内の商品露出)を実施。
- ・日本での上映にあわせ、「ヤクルト」と映画「アントマン」のタイアップテレビCMを放送。
- ・同CMは、アメリカ、香港、オーストラリア、中国でも放送。

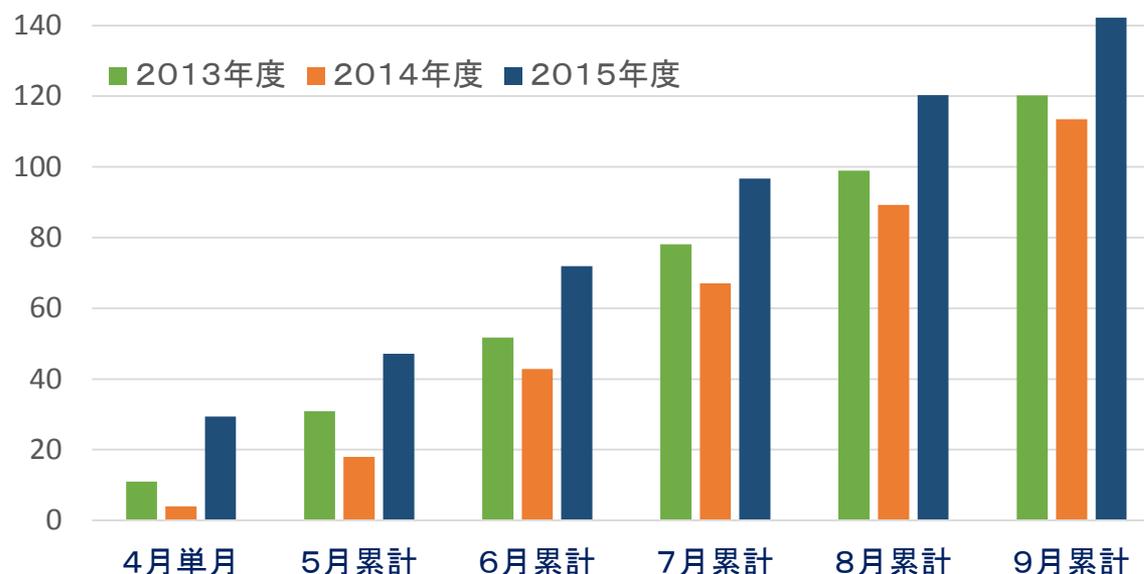
エルプラットの上期実績



エルプラットの使用構成
(4月～9月)

がん種	適応	構成
大腸がん	進行・再発	61%
	アジュバント	18%
すい臓がん	進行・再発	5%
胃がん	進行・再発	16%
		100%

	2014年度 (4月～9月)	2015年度 (4月～9月)	前年比
エルプラット総売上高	113.6億円	142.4億円	125.4%



- ・2015年上半期は、増税前の駆け込み需要による反動としての前年4月及び5月のような販売低迷がなかったことから、対前年同期比で見ると、大幅な増収となった。
- ・2015年度は、3月に効能追加の承認を得た「治癒切除不能な進行・再発の胃がん」も、売上の拡大にプラスに影響。

修正業績予想について

(単位:百万円)

	前年度実績	当初予想(5月)	修正予想(今回)	前年比(%)	当初予想比(%)
カンプト	1,997	2,100	1,800	90.1	85.7
エルプラット	23,933	27,700	25,700	107.4	92.8
ゲムシタビン	2,477	2,750	3,300	133.2	120.0
その他医薬品	4,152	6,450	5,700	137.3	88.4
合計	32,560	39,000	36,500	112.1	93.6



- ・エルプラットの後発品も「治癒切除不能の進行・再発の胃がん」の効能を取得したことから、今後の市場環境は厳しくなっていくことが予想される。
- ・先発薬メーカーとして、がん領域専門MRによる情報提供活動を通じて、抗がん剤の適正使用に関する情報提供活動の推進を図る。

後発品市場におけるヤクルトの医薬品

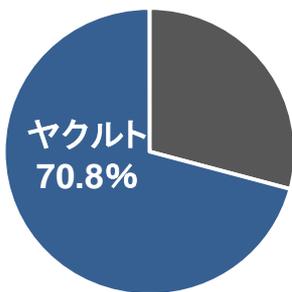


アロマターゼ阻害剤
／閉経後乳癌治療剤
＜一般名：レトロゾール＞
2015年6月発売

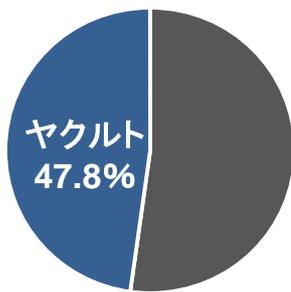


タキソイド系抗悪性腫瘍剤
＜一般名：ドセタキセル＞
2015年6月発売

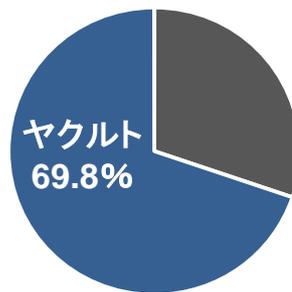
当社が取り扱う後発品のマーケットシェア(抗がん剤)



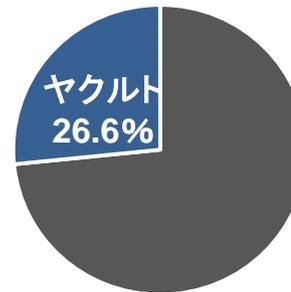
シスプラチン



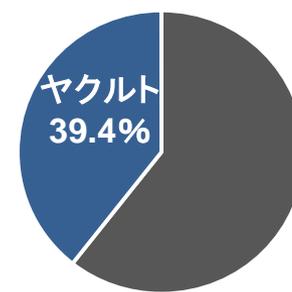
レボホリナート



ゲムシタビン



イマチニブ



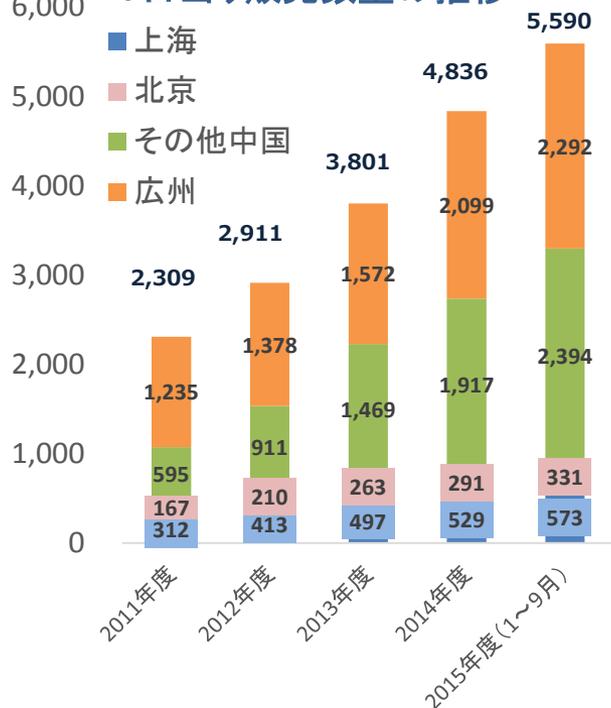
ゾレドロン酸

- ・本年6月には、新たに2つの後発品の販売を開始。
- ・がん領域に特化したヤクルトの医薬品は、後発品市場においても高いマーケットシェアを占めている。

中国

(千本)

1日当り販売数量の推移

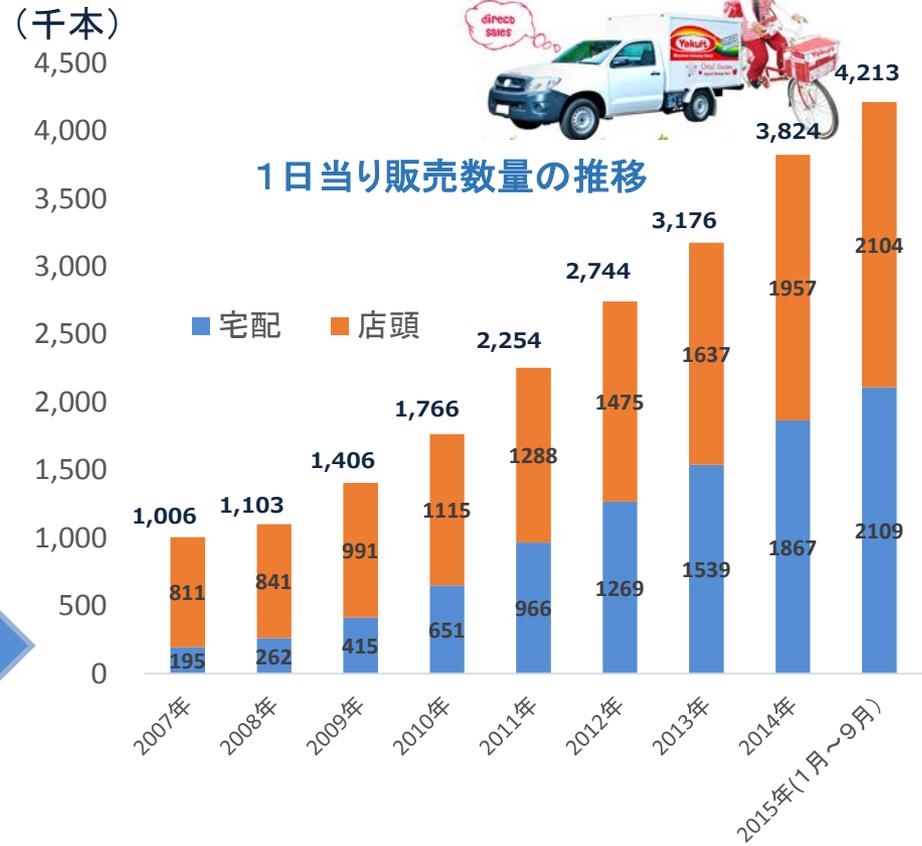


中国市場とは
国土960万平方キロメートル(日本の26倍)
総人口:約13億人

	販売人口 (千人)	販売人口 構成比 (%)	販売数量 (千本/日)	前年比 (%)	人口 比 (%)
上海	24,150	4.0	573	103.6	2.37
北京	26,840	4.4	331	109.0	1.23
その他中国	464,010	77.0	2,394	117.0	0.52
広州	87,870	14.6	2,292	108.0	2.61
合計	602,870	100.0	5,590	111.3	0.93

- ・販売本数の伸びは、市場の深耕および拡大により、2桁の持続的な成長が続いている。
- ・なかでも、販売市場が最も大きい「その他中国」の成長が著しい。
- ・無錫工場は、本年6月に日産80万本で操業開始(年末までに日産180万本体制に設備増強)。

インドネシア



- ・2007年以降、YL数も1人当り販売数量も増えたことが、宅配チャネルの成長につながってきた。
- ・1億6千万人の販売市場をカバーするために、当面YL数1万人を目標に増員を図る。
- ・宅配チャネルの成長により、店頭チャネルにおいても好影響が出ている(相乗作用)。

メキシコ

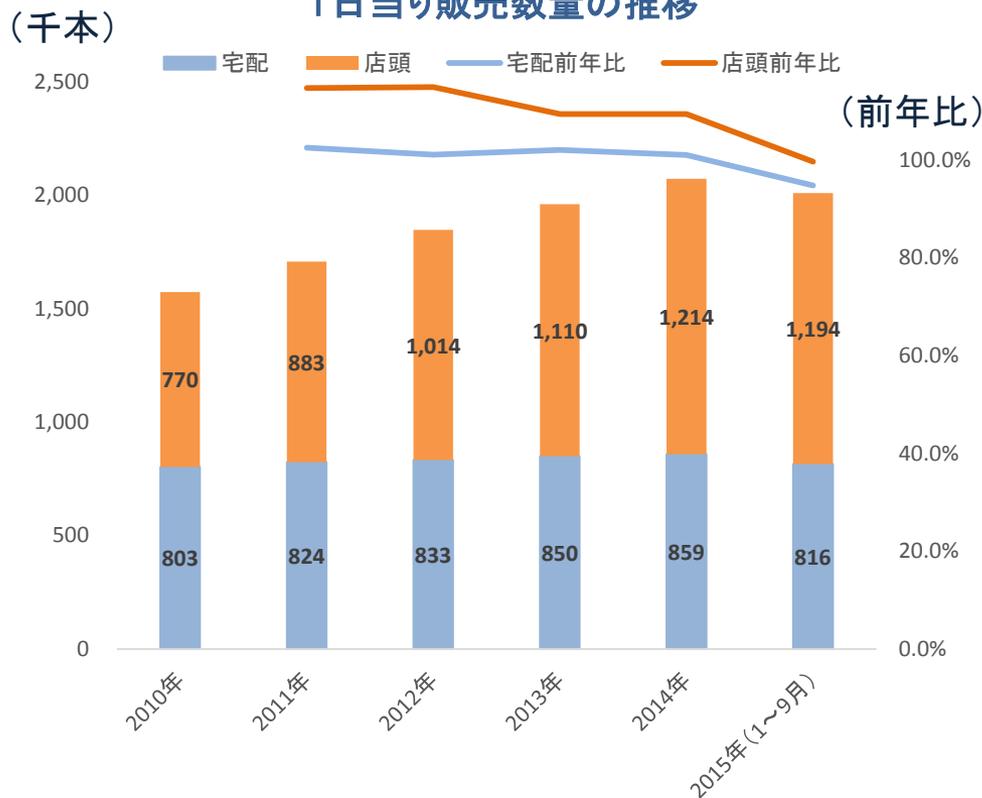
社員数	3,128人
YL数	8,718人
納品店舗数	24,153店
2015年9月末現在	



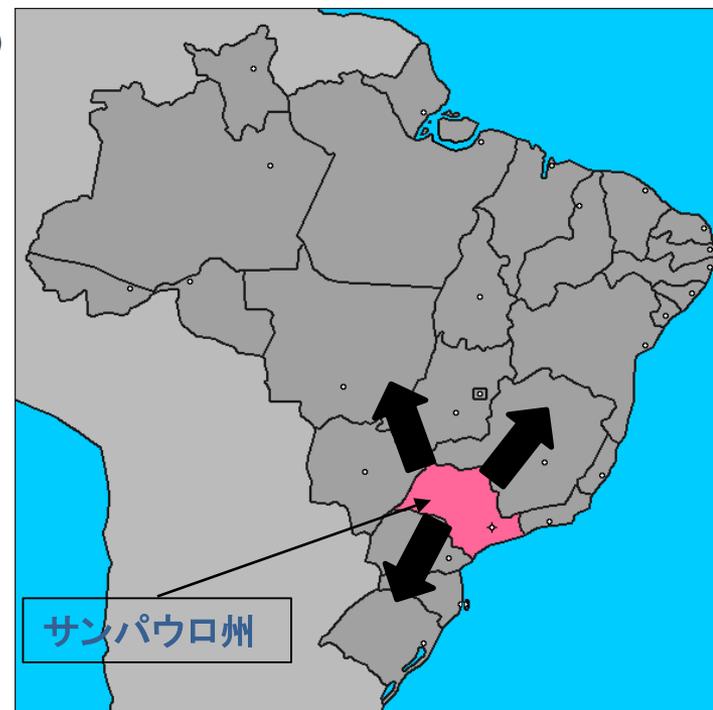
- ・ 1981年の創業以来、2014年まで1日当り販売数量は、毎年前年実績を上回って推移。
- ・ 近年は、治安悪化を踏まえ、新たな地方市場進出は行わず、既存市場の市場深耕に注力している。
- ・ 「ヤクルト」に加え、「ソフル(食べるタイプ、飲むタイプ)」も導入し、商品複合化も推し進める。

ブラジル

1日当り販売数量の推移



中長期的な成長ポテンシャル



- ・近年のブラジルにおける販売数量の増加は、店頭チャンネルが牽引してきた。
- ・足元では、ブラジル経済の低迷の影響を受け、店頭チャンネルにおける販売数量が伸び悩んでいる。
- ・中長期的には、2004年からサンパウロ州を中心に推し進めてきた市場再構築の範囲を、徐々に地方に広げ、今後の成長戦略につなげる。

ヤクルト創業80周年を迎えて



当資料に掲載されている計画、見通しなどのうち、過去の事実以外は将来に関する見通しであり、不確定な要因を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要因によりこれら見通しとは異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

当資料のいかなる情報も投資勧誘を目的としたものではありません。また、弊社は当資料の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。万一、この資料に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いません。